



所属ニュース・業務紹介・刊行誌

地域住民による公園の環境美化&にぎわいづくりの取組現場を訪ねて ～「東部くるまぎ会」を開催しました～

建設支援局建設技術企画課

建設技術監理センターでは、協働による地域づくりの普及啓発を図るため、地域の社会課題の解決に向けて、計画段階から幅広い世代の方々が参画し、協働に取り組んでいる現場を訪問し、意見交換を行う研修会「くるまぎ会」を県内4会場において実施しています。

第3回目(12月13日)の訪問先である「ふじのくに田子の浦みなと公園」では、地元の田子浦(たごうら)地区の住民により設立した「NPO法人みなと・まち育て田子浦」が中心となり、地域活性化の拠点と位置付けた公園の環境美化やにぎわいづくりの取組を行っています。

公園には、下田において安政東海地震の津波で被災し、修理のために戸田に向かう途中荒天により漂流し田子の浦沖に沈没したロシアの軍艦ディアナ号を模した「ディアナ号」(1/3スケール)、戦前に作られていたサトウキビの栽培畑、晴れた日には富士山～駿河湾を一望できる富士山ドラゴンタワー、奈良時代の歌人の山部赤人が富士山と田子の浦を詠んだ万葉歌碑など、地域の歴史文化と深いつながりを持つ施設が多く、市民の憩いや青少年育成の場として活用されています。

当日は、行政機関、NPO、大学等からの参加者(計20名)が、田子の浦港管理事務所及びNPO法人の関係者から、公園の清掃、パトロール、樹木剪定・除草等の環境美化活動やサトウキビを原料としたジュース・パンづくり、塩づくり等のにぎわい活動の説明を受けました。その後、「地域の賑わい創出に向けた魅力の発掘や情報発信」をテーマとした意見交換を行いました。

意見交換では、多くの人に公園の魅力を知ってもらうために、地域の子育て世代によるSNSを使った情報発信、サイクリストや工場マニア等ターゲットを絞ったPR、映画撮影場所の誘致、などの意見が出ました。

【くるまぎ会の様子】



サトウキビ畑の説明



山部赤人の万葉歌碑の説明



取組内容の説明

意見交換

[問合せ先] 建設技術企画課 技術支援第1班

[電話番号] 054-268-5003